

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】令和 3 年 5 月 13 日 (2021.5.13)

【公開番号】特開 2019-152897 (P2019-152897A)
 【公開日】令和 1 年 9 月 12 日 (2019.9.12)
 【年通号数】公開・登録公報 2019-037
 【出願番号】特願 2018-35334 (P2018-35334)
 【国際特許分類】

G 0 7 F 9/00 (2006.01)
 G 0 7 B 1/00 (2006.01)
 G 0 7 G 1/12 (2006.01)
 G 0 6 Q 20/18 (2012.01)

【 F I 】

G 0 7 F 9/00 1 1 2
 G 0 7 B 1/00 E
 G 0 7 G 1/12 3 6 1 C
 G 0 6 Q 20/18

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 3 月 30 日 (2021.3.30)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

販売対象の選択を受け付ける受付部と、

前記受付部が選択を受け付けた販売対象の代金を事前精算する事前精算モードと、提供済みの販売対象の代金を事後精算する事後精算モードとのいずれかに代金の精算モードを切替可能な制御部とを含む、販売機。

【請求項 2】

前記精算モードの切替指示を含む指示情報を取得する取得部を含み、

前記制御部は、前記取得部が取得した前記指示情報に基いて前記精算モードを切り換える、請求項 1 に記載の販売機。

【請求項 3】

前記指示情報は、事後精算する代金の情報を含む、請求項 2 に記載の販売機。

【請求項 4】

前記事前精算モードでは事前精算の販売対象の提供に必要な第 1 データを出力したり、前記事後精算モードでは事後精算完了の証明に必要な第 2 データを出力したりする出力部を含む、請求項 2 または 3 に記載の販売機。

【請求項 5】

前記事前精算モードでの事前精算に関する事前精算情報と、前記事後精算モードでの事後精算に関する事後精算情報とを分けて記憶する第 1 記憶部を含む、請求項 2 ~ 4 のいずれか一項に記載の販売機。

【請求項 6】

前記指示情報を記憶する第 2 記憶部を含む、

前記取得部は、前記第 2 記憶部から前記指示情報を取得する、請求項 2 ~ 5 のいずれか一項に記載の販売機。

【請求項 7】

前記指示情報は、客を特定するための特定情報を含み、

前記取得部が前記特定情報を取得した場合に、前記制御部は、前記精算モードを前記事後精算モードに切り換える、請求項 2 ~ 6 のいずれか一項に記載の販売機。

【請求項 8】

販売対象の提供を順番待ちする客による所定の入力に応じて、当該客向けの情報を報知する報知部を含む、請求項 2 ~ 7 のいずれか一項に記載の販売機。

【請求項 9】

前記取得部は、前記指示情報に関するコードを認識可能なコードリーダーを含む、請求項 2 ~ 8 のいずれか一項に記載の販売機。

【請求項 10】

前記精算モードの選択のために操作される操作部を含み、

前記取得部は、前記操作部の操作に応じて前記指示情報を取得する、請求項 2 ~ 9 のいずれか一項に記載の販売機。

【請求項 11】

外部装置と通信するための通信部を含み、

前記取得部は、前記通信部を介して外部装置から送信される前記指示情報を取得する、請求項 2 ~ 10 のいずれか一項に記載の販売機。

【請求項 12】

販売対象の選択を受け付ける受付部、および、前記受付部が選択を受け付けた販売対象の代金を事前精算する事前精算モードと、提供済みの販売対象の代金を事後精算する事後精算モードとのいずれかに代金の精算モードを切替可能な制御部を含む販売機と、

前記精算モードの切り換えを前記制御部に指示する切替指示部とを含む、販売システム

。

【請求項 13】

販売対象の選択を受け付ける受付部と、販売対象の代金の精算モードを切替可能な制御部とを含む販売機において、

前記受付部が選択を受け付けた販売対象の代金を事前精算する事前精算モードと、提供済みの販売対象の代金を事後精算する事後精算モードとのいずれかに前記精算モードを切り換える切替ステップと、

前記切替ステップによって切り換えられた前記精算モードに応じて販売対象の代金を精算する精算ステップとを含む、販売機における精算方法。

【請求項 14】

販売対象の選択を受け付ける受付部と、販売対象の代金の精算モードを切替可能な制御部とを含む販売機において実行される精算プログラムであって、

前記受付部が選択を受け付けた販売対象の代金を事前精算する事前精算モードと、提供済みの販売対象の代金を事後精算する事後精算モードとのいずれかに前記精算モードを切り換える切替手順と、

前記切替手順によって切り換えられた前記精算モードに応じて販売対象の代金を精算する精算手順とをコンピュータに実行させる、販売機における精算プログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

本発明は、販売対象の選択を受け付ける受付部と、前記受付部が選択を受け付けた販売対象の代金を事前精算する事前精算モードと、提供済みの販売対象の代金を事後精算する事後精算モードとのいずれかに代金の精算モードを切替可能な制御部とを含む、販売機である。

また、本発明は、前記販売機が、前記精算モードの切換指示を含む指示情報を取得する取得部を含み、前記制御部が、前記取得部が取得した前記指示情報に基づいて前記精算モードを切り換えることを特徴とする。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

また、本発明は、前記販売機が、前記指示情報を記憶する第2記憶部を含み、前記取得部が、前記第2記憶部から前記指示情報を取得することを特徴とする。

また、本発明は、前記指示情報が、客を特定するための特定情報を含み、前記取得部が前記特定情報を取得した場合に、前記制御部が、前記精算モードを前記事後精算モードに切り換えることを特徴とする。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

また、本発明は、前記販売機が、外部装置と通信するための通信部を含み、前記取得部が、前記通信部を介して外部装置から送信される前記指示情報を取得することを特徴とする。

また、本発明は、販売対象の選択を受け付ける受付部、および、前記受付部が選択を受け付けた販売対象の代金を事前精算する事前精算モードと、提供済みの販売対象の代金を事後精算する事後精算モードとのいずれかに代金の精算モードを切換可能な制御部を含む販売機と、前記精算モードの切り換えを前記制御部に指示する切換指示部とを含む、販売システムである。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

また、本発明は、販売対象の選択を受け付ける受付部と、販売対象の代金の精算モードを切換可能な制御部とを含む販売機において、前記受付部が選択を受け付けた販売対象の代金を事前精算する事前精算モードと、提供済みの販売対象の代金を事後精算する事後精算モードとのいずれかに前記精算モードを切り換える切換ステップと、前記切換ステップによって切り換えられた前記精算モードに応じて販売対象の代金を精算する精算ステップとを含む、販売機における精算方法である。

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

また、本発明は、販売対象の選択を受け付ける受付部と、販売対象の代金の精算モードを切換可能な制御部とを含む販売機において実行される精算プログラムであって、前記受付部が選択を受け付けた販売対象の代金を事前精算する事前精算モードと、提供済みの販売対象の代金を事後精算する事後精算モードとのいずれかに前記精算モードを切り換える

切換手順と、前記切換手順によって切り換えられた前記精算モードに応じて販売対象の代金を精算する精算手順とをコンピュータに実行させる、販売機における精算プログラムである。